



施設長挨拶

北京パラリンピックも開幕した3月、日中も暖かく感じられるようになり、コロナ禍がきっかけとなり始めたウォーキングコースの線路沿いも、草花が彩を添え、菜の花にはミツバチが飛び回り、まさに草木弥生い茂る春。施設で行う「生け花」もパステルカラーに変わり色鮮やか。また、3月3日の「ひな祭り」では各ホールを手作りの「ひな人形」等で装飾し、当日はお菓子作りやお化粧をして写真を撮影するなど、ご入居者様も「桃の節句」を楽しまれ、春を感じられました。

さて、新規感染者が下げ止まりしている中、「まん延防止等重点措置」も6日に解除となり、7日から県内全域が「感染急増圏域(赤圏域)」に移行しました。本県では、人の移動や会合の機会が増える年度末を迎えるため、31日までを「リバウンド(感染再拡大)防止強化月間」とし、「高い警戒レベルを維持したまま第6波の早期沈静化を目指す」としました。若い年代の感染者が多い中、懸念していたように高齢者施設でのクラスターも増えています。解除後の行動要請にもありますが、ご面会についてはご案内のとおり、ガラス越しやオンラインのご利用と感染対策へのご協力をお願いいたします。それでは、3月号をご覧ください。



鬼は外!
福は内!



節分行事を行いました! ボールに思いを込め、狙って投げることができました!



バレンタインデーの日に頂きました!



生け花が開かれました! とても良い作品が出来上がりました!



誕生日祝いをしました!

3月の行事予定
3/3 ちらし寿司
3/11 BDスイーツ
3/22 生け花

